

北秋田市教育委員会
令和4年6月定例教育委員会会議録

1. 招集年月日 令和4年6月30日(木)
2. 招集場所 北秋田市役所第二庁舎 第三会議室
3. 開会及び閉会 開会：午後1時29分 閉会：午後3時37分
4. 出席委員 教育長：佐藤 昭洋 委員：佐藤 正俊
委員：佐藤 英樹 委員：蒔苗 隆
委員：藤本 基子
5. 欠席委員 なし
6. 出席職員 教育次長：小坂 竜也 総務課総務係長(書記)：工藤 留理子
総務課長：小笠原 隆 北部学校給食センター所長：笹代 孝徳
学校教育課長：山田 理 義務教育係長：藤田 学
生涯学習課長：小塚 重光 生涯学習係長：中島 礼美
スポーツ振興課長：野呂 雅弘 文化係長：渡辺 靖光
世界遺産推進係長：榎本 剛治
スポーツ係長：松橋 康浩
7. 傍聴者 なし
8. 報告事項 (1) 教育長報告
① 教育長動静
(2) 各課長所管報告
・総務課
① 6月行事報告及び7月行事計画
② あきたリフレッシュ学園
・学校教育課
① 6月行事報告及び7月行事計画
② 学校の状況
・生涯学習課
① 6月行事報告及び7月行事計画
・スポーツ振興課
① 6月行事報告及び7月行事計画

9. 附議案件

- (1) 承認第5号 専決処分の承認を求めることについて（専決第6号 北秋田市公民館長の辞職について）
- (2) 承認第6号 専決処分の承認を求めることについて（専決第7号 令和4年度北秋田市一般会計補正予算（第2号）の北秋田市議会提出について）
- (3) 議案第29号 北秋田市モバイル Wi-Fi ルーター貸出要綱の制定について

10. その他

11. 会議録

佐藤教育長	<p>ただいまから、6月の定例教育委員会を開会します。</p> <p>それでは、署名委員の指名をさせていただきます。本日の署名委員は佐藤英樹委員にお願いします。</p>
佐藤英樹委員	<p>はい、分かりました。</p>
佐藤教育長	<p>次に、次第2番「前回委員会会議録の承認」です。事前に事務局から配付されている5月定例教育委員会の会議録の内容について、訂正等がある方はいらっしゃいますか。</p>
委員	<p>ありません。</p>
佐藤教育長	<p>ないということですので、会議録については承認とさせていただきますもよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>はい。</p>
佐藤教育長	<p>承認とします。</p> <p>続いて、次第3番「諸報告」です。（1）私、教育長から動静について報告いたします。</p> <p>1ページをご覧ください。5月31日と6月3日、目標設定の校長評価面談を行いました。1校につき30分程度面談を行って目標を設定しております。6月1日、大館北秋田校長会研究大会1回目が、阿仁地区の小中学校で行われました。大館北秋田地区の27小学校、13中学校の校長40人が、阿仁合小と阿仁中の授業を午前中に参観して、その後ふるさと文化センターで研究会が行われました。阿仁合小と阿仁中で、児童生徒合わせて50人ですから、50人の子どもたちに40人の校長が集まったといった一日になりました。午後の研究大会では、祝辞を求められていましたが、私からは祝辞というよりも、国指定の文化財が四つもある阿仁地区にせっかく来たとい</p>

佐藤教育長	<p>うことで…。生涯学習課長、四つ言えますか。異人館と根子番楽とマタギの狩猟用具、この三つまでは言うことができると思いますが、もう一つは山の上にある、森吉地区と阿仁地区にかかっている桃洞・佐渡のスギ原生林、これも国の文化財に指定されているのです。一つの地域に国指定の文化財が四つもある、阿仁地区の歴史や文化を引き継いで、産業や経済、いわゆる地域の活性化に寄与できる大人に成長してほしいという願いから、義務教育学校阿仁学園を創設することにしたといった話をし、大館北秋田では初めての義務教育学校になりますので、校長方にまず理解していただきたいということで、「個に応じたきめ細かい指導ができる」「小中連携教育の充実」「子どもの教育の連続性と、ふるさと教育やキャリア教育や学校と地域の関わり」こういったところが大きな特徴であり、大館市や小阿仁村の校長に、阿仁学園で指導したい教員をどんどん送ってほしいとお話したところです。3日、5月に皆さんに同意いただいた森吉と阿仁の公民館長の辞令交付式を行いました。6日、合川公民館「極め人」展、合川公民館のリニューアルオープン記念イベントとして行った95歳の新田勝衛さんの作品展示を視察しました。非常に作品が立派で、見た方々は感動されたと聞いております。テレビでも放映されましたが反響が大きくて、展示期間を延長しました。展示期間前半のホールでの展示では、合川の学校運営協議会コーディネーターの関源一さんが植物を並べて置いてくれたりして、いろいろと人の手が入った展示でありましたが、後半は明るい玄関ロビーに展示して、私は2回視察に行きましたが、ロビー展示もなかなか良かったです。地域の優れた技術を持たれた方だと改めて感じました。「極め人」を見て、とても良い気分になったので、合川中と合川小をフラッと訪問して、授業の在り方について先生方と話をしてきました。12日、大館北秋田少年少女陸上競技大会、今年は長根山陸上競技場が改修工事のため、陸上の大会は当市で行われるということですが駐車場が狭いため、前回、交歓陸上の時に鷹巣中の校長が駐車誘導をしたおかげで、今回スムーズにできたと関係者は喜んでいました。16日から6月定例議会が始まり、一般質問が20、21日とありました。20日は永井議員からスクールバスの民間委託への影響についてと、夏場のマスク着用についての2点、久留嶋議員からは学校給食費の無償化、福田議員からは薬師山スキー場の更なる有効活用といった質問がありました。21日は長崎議員から伊勢堂岱遺跡の観光を含めた活用について、板垣議員からはヤングケアラー対策、前田小、森吉中、阿仁学園といった学校統合について、そして職員の労働環境についての3点、福岡議員からはオオシラヒゲソウについての質問がありました。一般質問8人のうち6人から質問を受けまして、お答えしたところです。フラッと訪問、6月は合川小、合川中、大阿仁小と3校行きましたが、17日、大阿仁小では2人の1年生の学習で、女の子が「凧糸が分からない」ということで、小規模特任教諭の吉田先生と凧揚げを実演して、複式の授業にも参加してまいりました。担任の先生と吉田先生が連携して良くやっていると感じてきました。その後、大阿仁小学校運営協議会に、午後からは鷹巣中学校運営協議会に参加しました。鷹巣中はこの日郡市総体の激励会がありまして、久しぶりに激励会を見ましたが、小林校長が最後に鷹巣中の応援歌を独唱して、子どもたちの気持ちを盛り上げていく良い感じの激励会でありました。先生方は、子どもたちの気持ちを高めたり、盛り上げる技術を持っていると感じましたし、子どもたちも</p>
-------	--

佐藤教育長	<p>前向きに取り組んでいると思ったのですが、よく見ると郡市総体で応援される側ではなくて、フロア側の方にもたくさん子どもたちもいる。というのは、バトミントンやフェンシング、硬式野球をやっている子どもたちは郡市総体に出ないので、激励会では応援する側で何か変だなと感じました。逆に、今の鷹巣中の校舎ができる時に廃部にした水泳部に1人選手がいたり、当時なかった相撲部の子どもがいたり、そういう様子を見ながら、激励会そのものは素晴らしかったのですが、中学校の部活動はいろいろと考えなければならぬ時期にきているのかなと思いました。旧阿仁部地域だけでなく、子どもが減ってチームが成り立たない、地域部活動を考えていかなければならないと鷹巣中に行っても感じてきたところです。また、行事のあり方そのものも、果たして激励会は必要なかと改めて考えさせられましたし、何がいいのか私自身も結論は出ませんが、いずれ手を付けなければならぬ課題だと思いました。翌日から2日間、中学校総体を見て回りまして、大会に臨んでいる子どもたちの汗、笑顔、目、姿を見ると、部活動が子どもたちの力を付ける大きな一つになっていることは紛れもない事実だということを感じたところです。25日、浜辺の歌音楽館少年少女合唱団水無月コンサート、子どもたちは少なかったのですが、当日雨模様で外の玄関前でやる予定が1階ホールで実施しました。久しぶりに子どもたちの美しい声を聴くと、心が洗われて良い時間を過ごすことができたと思っています。28日、ふるさとお仕事博覧会、県主催で行ったもので、学校によって参加した学年異なりますが中学生が参加して、いろいろな企業の説明を聞いていました。農業も加えてほしいとお願いしていましたが、高杉琢磨さんが来てくれて非常に良かったと思っています。若い人が農業に取り組んでいることを中学生に聞かせたいと思っていましたので、良い企画であったと思っています。</p> <p>以上私の動静についてお話ししましたが、皆さんから質問やご意見ございませんか。</p>
佐藤正俊委員	<p>部活動についてお話がありましたが、私もどういう方向に進めば良いのか迷っているところです。このことについては、学体連を含めて良い方向に進めてほしいと思っています。昨年、阿仁中のグラウンドのそばを通ったら、3人くらいを相手にして監督がノックをしていましたが、どうやって試合に臨むのか、技能をどうやって身に付けていくのかと思いながら見ていました。良い案があったらみんなで出し合いながら、良い方向に進めていくことができればと感じています。</p>
佐藤教育長	<p>非常に難しい問題だと思いますが、いろいろな視点で話し合っていかなければならないと感じています。今年度から、鷹巣中と合川中の剣道、森吉中のバスケットボールで地域の指導員に指導してもらっていますが、非常に良いというお話を伺っています。どういう方向に持っていけばよいか、何か組織を作って対応していかなければならないのではないかと考えているところです。</p>
佐藤教育長	<p>他にございませんか。</p> <p>なければ、次に(2)各課所管事項の報告について、初めに総務課からお願いします。</p>

小笠原総務課長	<p><6月行事報告及び7月行事計画について報告> 資料のとおり。</p> <p><総務課報告概要></p> <p>1. あきたリフレッシュ学園</p> <p>(1) 利用状況 学園生15名(中学生11名、小学生4名)前月比増減なし。 体験入園 市内小学生1名。</p> <p>(2) 活動内容 資料のとおり。</p>
佐藤教育長	<p>ただいまの報告について、質問や意見などはございませんか。 教育留学事業については、お話しなくてよろしいですか。</p>
小笠原総務課長	<p>県委託事業である教育留学の生活改善型事業につきまして、準備を進めております。昨日、調理員の面談も行ったところです。これから児童生徒の募集も進めてまいります。受け入れ開始は8月下旬を予定しております。</p>
佐藤教育長	<p>いよいよ教育留学も動きだそうとしていますが、まだ学校に通う方ではなくて生活改善型ですので、学童研修センターの中だけで実施していくことになります。実は、以前に(教育留学を)経験した方が、その時の様子をSNSに投稿して非常に話題になっているということで、県の方に問い合わせが多数寄せられているとのことでした。いずれ、(教育留学は) どういったことをやるのか、県の方からもしっかりと周知してもらって進めていきたいと思っています。</p> <p>他にございませんか。</p> <p>なければ、次に学校教育課からお願いします。学校教育課の報告の中で、職員及び児童・生徒に関する内容につきましては、プライバシーに配慮して内容を非公開としてもよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>はい。</p>
佐藤教育長	<p>皆さんの同意をいただきましたので、職員及び児童・生徒に関する内容については非公開で報告します。</p> <p>では、学校教育課長から所管報告をお願いします。</p>
山田学校教育課長	<p><6月行事報告及び7月行事予定について報告> 資料のとおり。</p> <p><学校教育課報告概要></p> <p>1. 児童・生徒数 6月1日現在 1,562名 前月比2名減。</p> <p>2. 学校運営協議会の開催状況について 資料のとおり。</p> <p>3. 不審者等の情報 なし。</p>

山田学校教育課長	<p>4. クマヤサルの目撃情報への対応 資料のおとり。</p> <p>5. 義務教育学校阿仁学園の開校に向けて なし。</p> <p>6. 森吉地区学校再編に向けて ・令和4年7月27日(水)午後6時30分から前田公民館にて、米内沢小・前田小の統合に向けた説明会・意見交換会を開催する</p> <p><非公開資料説明></p>
佐藤教育長	ただいまの報告について、質問や意見はございませんか。
委員	ありません。
佐藤教育長	なければ、次に生涯学習課からお願いします。
小塚生涯学習課長	<6月行事報告及び7月行事予定について報告> 資料のとおり。
佐藤教育長	ただいまの報告について、質問や意見はございませんか。
佐藤英樹委員	文化系の浜辺の歌音楽館運営審議会の報告の中で、廃校となった校歌を残してほしいとの意見があったとのことですが、以前、私も教育委員会で、時間はかかるかもしれませんが、必要なことなのでその事業をぜひ実現してほしいと提案させていただきました。今後課題として検討していただきたいと思います。
小塚生涯学習課長	審議委員からも、廃校になると自分が卒業した学校の校歌を聞く機会がなくなった、浜辺の歌音楽館には視聴ルームがあるのでそこで聞くことができるとか、校歌だけでなく、各家々で持っている学校に関する物を展示したりして、イベント等もやってみてはどうかといった提言もいただきました。簡単なことではありませんが、市広報を活用しての資料集め等を考えてみたいと思っています。
佐藤正俊委員	報告にはありませんが、先日、生涯学習課の小塚さんと高橋さんがあきたりフレッシュ学園を訪れ、私たち手作りのモルックというゲームを子どもたちと一緒にやりました。誰でも、高齢者でもできるゲームで、(学園にあるということ)誰かから聞いて来てくれたそうですが、アイデアを出して職員がみんな考えてやることはとても良いことだと思いました。いろいろな事を経験し、考えを出していくことは生涯学習課の大きな宝となっていくのではないかと感じましたのでお知らせさせていただきます。
小塚生涯学習課長	モルックはフィンランドが発祥のゲームだということで、当課では秋田フィンランド協会の事務局も担っておりますので、その担当である小塚が興味を持ったのだと思

小塚生涯学習課長	います。また、公民館講座がいろいろありますので、参考とするために担当の高橋も参加したと思われます。戻りましたら、2人の担当には褒めてあったと伝えたいと思います。
藤本委員	24日に米内沢小6年生が伊勢堂岱遺跡の見学に行かせていただき、館長の話聞いて大変良かったと言っておりました。また、6月に出来たばかりの「秋田の縄文」という県の資料が、今週になってから配られて、子どもたちも「県でも注目しているんだ」と言って誇りに思っている様子でした。
榎本世界遺産推進係長	これから7月から9月にかけてイベントが目白押しで、9月には縄文まつりも予定しておりますので、イベントにはできるだけ子どもさんを巻き込んで、地域にはこういう宝があるんだということを今まで以上にPRしていきたいと考えております。
佐藤教育長	7月の行事予定の中にジュニアボランティアガイドの研修もありますが、今年は何名の予定ですか。
榎本世界遺産推進係長	48名の登録がございました。
佐藤教育長	他にございませんか。 ないようでしたら、次にスポーツ振興課からお願いします。
野呂スポーツ振興課長	<6月行事報告及び7月行事予定について報告> 資料のとおり。
佐藤教育長	ただいまの報告について、質問や意見はございませんか。
藤本委員	立崎英由子選手の展示を見させていただきました。手書きのメッセージがとても人柄が感じられて、ぜひ多くの方に見ていただきたいと思いました。
野呂スポーツ振興課長	我々もたくさんの方に見ていただきたいと思っていますので、各学校での展示が終われば、各体育館でも展示する予定としております。
佐藤教育長	他にございませんか。
佐藤教育長	なければ次に、次第4番「案件」に移ります。(1)承認第5号 専決処分の承認を求めることについて(専決第6号 北秋田市公民館長の辞職について) 説明をお願いします。生涯学習課長。
小塚生涯学習課長	<承認第5号説明>
佐藤教育長	ただいまの説明について、質問や意見はございませんか。

佐藤教育長	なければ、原案のとおり承認としてもよろしいでしょうか。
委員	はい。
佐藤教育長	承認とします。
	次に、(2) 承認第6号 専決処分の承認を求めることについて(専決第7号 令和4年度北秋田市一般会計補正予算(第2号)の北秋田市議会提出について) 説明をお願いします。
	説明と質疑は、総務課と学校教育課、生涯学習課、スポーツ振興課の順に行います。始めに総務課長。
各課長	<承認第6号・総務課と学校教育課所管分を説明>
佐藤教育長	ただいまの説明について、質問や意見はございませんか。
佐藤正俊委員	物価高騰していますが、給食費の値上げは大丈夫なものですか。
小笠原総務課長	給食費値上げにつきましては、現行の給食賄費負担金で賄っておりますが、今後も食材の値上がりが見込まれることから、8月に予定されている臨時議会に、給食費の値上げ分について補助対象経費で賄えるように補正予算を計上したいと考えております。
佐藤教育長	食材費の値上がり分についての対応ですね。
佐藤正俊委員	これ以上値上がりしていくと、家庭の負担が増えるのではないかと考えてお尋ねしました。
小笠原総務課長	今までも、例えば豚肉を鶏肉に替えるなど食材の変更をしつつ、必要な栄養価を摂れるようにしながら、賄材料費の原価を抑えてやってきましたが、今後も食材の高騰が見込まれることから、補助事業を活用して保護者の負担にならないようにしたいと考えております。
蒔苗委員	雪害の修繕費は、請求すれば全額支払いとなるものですか。
小笠原総務課長	工事関係の書類を教育委員会から財務部財政課管財係に提出しまして、管財係から共済に請求することになりますが、工事経費の全額が共済保険の対象となります。
蒔苗委員	共済から(現場に)調査に来るのですか。

笹代北部給食センター所長	共済から現場に来ることはありませんが、必要に応じて確認できる資料提出を求められることがあります。
佐藤教育長	他にございませんか。 ないようでしたら、続いて生涯学習課の説明をお願いします。
小塚生涯学習課長	<承認第6号・生涯学習課所管分を説明>
佐藤教育長	ただいまの説明について、質問や意見はございませんか。
佐藤英樹委員	国庫補助として保育士等処遇改善臨時特例交付金、4月から9月分まで出たようですが、10月以降の用途はたっているのか教えていただきたいと思います。
小塚生涯学習課長	保育士と放課後児童クラブの支援員は今年の2月から、国で予算措置し処遇改善されております。ただし、2月から9月までは10分の10国が負担しますが、10月以降については通常の運営費の負担率である国が3分の1、県が3分の1、市が3分の1に戻ります。
佐藤教育長	他にございませんか。 ないようでしたら、続いてスポーツ振興課の説明をお願いします。
野呂スポーツ振興課長	<承認第6号・スポーツ振興課所管分を説明>
佐藤教育長	ただいまの説明について、質問や意見はございませんか。
佐藤英樹委員	体育館のLED化のお話ありましたが、北秋田市管内では全てLEDに交換したということですか。今後また予定されている所があるのですか。
野呂スポーツ振興課長	市内の体育施設については、今回の鷹巣体育館と北健康増進センターのLED化の状況を見まして、整備していきたいと考えております。
小坂教育次長	LED化は鷹巣体育館と北健康増進センターを先行して行います。水銀灯と交換するわけですが、(水銀灯の)在庫もまだありますので、全ての体育施設を一気にLED化するのではなくて、徐々に整備していく計画でおります。
佐藤教育長	水銀灯が製造されなくなるので、他の体育施設では先にLED化した体育館から水銀灯を集めて使っていくながら、整備していくということですね。

佐藤正俊委員	今の阿仁体育館については、今後使用できなくなると思いますので、新しい阿仁体育館、阿仁中学校の体育館になるのか分かりませんが、そこをLED化していくことが考えられますよね。
野呂スポーツ振興課長	委員がおっしゃるように、阿仁体育館は阿仁中学校の体育館に移行することを考えておりますので、そちらが対象になると思います。
佐藤教育長	他にございませんか。 各課から説明しましたが、なければ、原案のとおり承認としてもよろしいでしょうか。
委員	はい。
佐藤教育長	承認とします。
	次に（3）議案第29号 北秋田市モバイルWi-Fi ルーター貸出要綱の制定について説明をお願いします。学校教育課長。
山田学校教育課長	<議案第29号説明>
佐藤教育長	ただいまの説明について、質問や意見はございませんか。
藤本委員	3点伺います。6月20日締め切りでWi-Fi ルーターの貸出希望調査があり回答しましたが、貸出を希望された方は何人くらいいたのでしょうか。その時のお知らせには、7月上旬に学校を通じて貸与すると書いてありました。今はタブレットを持ち帰るような状況にはなっていないと思うのですが、毎年度調査して、7月上旬から貸出して（年度末には）返却する流れになっているのでしょうか。また、オンライン授業になると通信容量が足りなくなる、ということでしたが、「市町村教委報」にはもう既に容量が足りなくなった長野県内の事例が紹介されていますので、その点については、研究、精査していただきと思います。
山田学校教育課長	6月20日締め切りの調査結果の人数はまだ確認できておりませんが、昨年度、ルーターを100台購入しております。7月上旬に貸与することについては、残念ながら対応できる状況ではありませんが、毎年度、一旦返却していただくことを想定しています。また、通信容量については、これからデータを取りながら考えていかなければならない課題になると思います。
藤本委員	高校では（オンライン授業が）かなり進んでいますので、そういったところも含めて情報を集めていただいて、準備していただきたいと思います。

佐藤教育長	高校では、もう持ち帰っているのですか。
藤本委員	もう何回も持ち帰って授業もしています。
蒔苗委員	モバイルWi-Fiをどこでも使える、例えば通学の途中での使用等を考えているのですか。それともスマホ等がない人のことを考えているのですか。
山田学校教育課長	要綱にあります。自宅にインターネット接続環境がない家庭に貸出するものです。
蒔苗委員	今スマホを持っている人も、新たにSIMカードの契約をするということですか。
藤田義務教育係長	スマホの契約をしている方は、スマホを活用してデザリングなどできると思うので、そもそもルーターの貸出の対象にはならないと思います。
蒔苗委員	スマホを持っている人が、SIMカードを（スマホから）外してルーターに移せばできるわけですね、スマホは使えなくなりますが。そういった使い方をさせるのですか。
藤田義務教育係長	スマホを契約している方は、スマホにデザリングという機能があると思いますので、それがあればWi-Fi環境が整っているということですので、その機能でタブレットが使えるようになります。ですので、わざわざスマホからSIMカードを外してWi-Fiルーターに付けなくても、タブレットでWi-Fi学習ができるということです。
蒔苗委員	（デザリングだと）スマホの近くにいないといけないですね。デザリングできる範囲は数メートルではないですか。親のすぐそばにすることを想定しているのですか。
山田学校教育課長	そういった意味でも新たにWi-Fi環境を作りたいというのであれば、各家庭での判断でやっていただくことになると思います。
蒔苗委員	各家庭に安定した環境を作っていただくことが一番良いと思いますが、Wi-Fi環境が全く整っていない家庭がSIMカードの契約をすれば、負担が大きくなるのではないですか。
山田学校教育課長	ルーターを無料で貸出してSIMカードを契約すれば環境は整うと思いますが、契約容量については1ギガを目途に考えています。
佐藤正俊委員	最初に計画したとおり、Wi-Fi環境が整っていない家庭に貸出するというので進めていくことでよいのではないですか。そして、契約は各家庭でしてください。今

佐藤正俊委員	のみなさんのやり取りを聞いていても、私はよく分からないでいますが、みんなが分かっているということで物事が進んでしまうと、難しくなるのではないかと感じています。みんなが理解できるようによろしくお願いします。
佐藤教育長	契約しても、全く使わなかったとなると不合理なことになるので、どのくらいの家庭学習をするのか、学校がもう少ししっかり理解してからでないとスタートできないのではないかと思います。また、フィルタリングなどの機能もしっかりさせて、使用のマニュアルというか要綱を作ってスタートしなければ混乱をきたすのではないかと考えています。いずれ、佐藤正俊委員が言われたとおり、Wi-Fi環境がない家庭に貸出ことはできていませんので、家庭ではSIMカードを契約しないと通信はできない、それをやるためには学校もきちんと準備することが基本だと思っています。授業については、全国でも様々やってみて、藤本委員が言われたとおり問題点についても分かってきています。実際、学校でずっと流しっぱなしということはありません。最初の5分間流したら切って、自学して、何分か経ったら再開して継続して授業しましょうといった使い方をしていただいているようですので、そういったことも含めてこの後検討しながら対処していただければ良いのではないかと思います。
藤本委員	例えば、この後コロナ等で休校になった時に、準備できない家庭は学校に来ることもできるという柔軟性をもっても良いのではないのでしょうか。お金がかかることで、必ずしも全員がWi-Fi環境を整えなければならないということでもなくとも。
山田学校教育課長	環境を整えることができない児童生徒は、学校に登校することも柔軟に対応していきたいと思っています。
佐藤教育長	生活が厳しい準要保護や要保護の家庭には、通信費として予算が計上されていますので、そういったこともお知らせしながら保護者に理解いただくことになると思います。家庭のWi-Fi環境は8割くらいは整っていますので、残りの2割の家庭にどう対応するかということです。
佐藤英樹委員	教育委員会が全てやっていくことは大変だと思うので、協議会や運営委員会を立ち上げて進めた方がスムーズにいくのではないのでしょうか。検討してみてください。
佐藤正俊委員	小学1年生から始めるのですか。
山田学校教育課長	セキュリティーのことや自分で身を守る判断力のことを考えると、小学3年生以上からと考えているところです。
佐藤教育長	他にございませんか。 なければ、原案のとおり決定してもよろしいでしょうか。

委員	はい。
佐藤教育長	皆さんの同意を得られましたので、原案のとおり議決とします。
事務局	次に、次第5番「その他」に移ります。(1) 次回の定例教育委員会について、事務局からお願いします。
佐藤教育長	次回の定例教育委員会は、7月28日木曜日、午後1時30分から、市役所第2庁舎1階 第3会議室、今日と同じ会場で開催したいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。
佐藤教育長	(2) その他ですが、何かありますか。 私から提案させていただきたいのですが、次回の定例教育委員会で皆さんにお諮りしたいがございます。義務教育学校阿仁学園の学区についてです。義務教育学校は北秋田市内に1校しかないわけで、例えば鷹巣に住んでいる人が義務教育学校に入りたいといっても鷹巣地区にないので、それはできないとしてしまうのか、あるいは1校しかないののでできるということにするのか、そういったところを考えているところではあります。私としては、義務教育学校阿仁学園は保護者が希望すればどこからでも入れるようにしたいと考えています。阿仁地区の子どもたちはその学校しかないのだけれども、その他の地区の子どもたちが行けるようにしてはどうかと考えています。それに向けて事務方で通学区域の規則をどう改正すればいいか検討しているところですが、皆さんから、事前にそれはダメだという意見があったら聞かせてください。
藤本委員	スポ少でも、地区を超えて活動していますので広く受け入れることはよいことだと思いますし、通学も遠くなりますが可能だと思います。そういった意欲のある方にとっては北秋田市全体で考えることは良いことだと思います。
佐藤英樹委員	大館市に県立中学校ありますので、その例を考えると、全市で募集することも良い方法ではないでしょうか。
蒔苗委員	隅々までスクールバスが走ることは難しいと思いますので、通学手段が問題だと思います。
佐藤正俊委員	私は大賛成です。ただし、校長の教育方針が重要だと思います。
佐藤教育長	(阿仁地区以外からの) スクールバス運行は難しいと考えています。今、区域外修学の場合には保護者の責任で通学することとしてやっていますので、そういったことも想定しながら、次回規則の改正を含めて提案させていただきたいと考えていますのでよろしくお願いいたします。

佐藤教育長	他にございませんか。 なければこれもちまして、6月定例教育委員会を閉会いたします。
-------	--

(午後3時37分閉会)